

# 豊山町第5次総合計画基本構想の一部改訂について

## 1. 背景・目的

### (1) 基幹的広域防災拠点の整備

近年、全国で東日本大震災をはじめとした大規模な災害が発生しています。愛知県においても南海トラフ地震の発生が懸念されており、愛知県だけで東日本大震災に匹敵する被害が想定されています。また、豪雨災害についても全国各地で発生していることから、愛知県全体の災害対応力の強化が求められています。

そのため、愛知県は、大規模災害時に全国からの救助・救援人員や支援物資を受け入れ、被災地域や地域の防災拠点に迅速・的確に供給する後方支援を担う「基幹的広域防災拠点」の整備を豊山町青山地区で進めることとなりました。

### (2) 総合計画基本構想 「第4章土地利用構想 土地利用構想図」の変更

地域の個性や魅力を生み出す源泉である土地は、将来に引き継ぐべき限られた貴重な資源であることから、計画的に土地利用を進める必要があります。

このことから、第5次総合計画の基本構想「第4章土地利用構想」において、土地利用についての基本方針を掲げています。

基幹的広域防災拠点の整備に伴い、本町の土地利用が一部変更となります。これにより、基本構想「第4章土地利用構想」の「土地利用構想図」を変更するものです。

## 2. 愛知県基幹的広域防災拠点の概要

基幹的広域防災拠点は、新たに整備を行う消防学校及び神明公園を含む公園で構成されており、平常時及び災害時には以下の機能をもたせて運用する予定です。

### 【平常時】

消防学校	消防防災に関する教育訓練や児童・生徒、住民等に向けた防災教育・人材育成
公園	地域の賑わい創出

### 【災害時】

消防学校	防災拠点の本部機能、広域医療搬送機能
公園	消防、警察、自衛隊等の支援部隊ベースキャンプ機能、支援物資の集積・中継・分配機能

イメージ図



## 3. 豊山町第5次総合計画 基本構想 変更点

### (1) 変更箇所

第4章 土地利用構想

1 土地利用の基本方針

「土地利用構想図」を変更

2 拠点・軸の方針

「憩いと緑の拠点」「広域防災拠点」の箇所を変更

### (2) 変更内容

P 2～3 新旧対照表に記載